



概要

社名 株式会社ブリヂストン

本社所在地 東京都中央区京橋3丁目1番1号

設立年月日 1931年（昭和6年） 3月1日

創業者 石橋 正二郎 いしばし しょうじろう



グローバル約150の国と地域で事業を展開

< 2024年概況（連結ベース） >

売上収益 **44,301**億円

調整後
営業利益 **4,833**億円

調整後
営業利益率 **10.9**%

グローバル
従業員数 **121,464**人



取締役 代表執行役
Global CEO
石橋 秀一



代表執行役 副社長
BRIDGESTONE EAST CEO
田村 亘之



執行役 副社長
BRIDGESTONE WEST CEO
スコット・デイモン



代表執行役 副社長
Global CAO・Global CSO
森田 泰博



取締役 執行役 副社長
Global CTO
坂野 真人

事業紹介



プレミアムタイヤ事業

コア事業

「断トツ」商品を「創って売る」



乗用車用タイヤ



トラック・バス用タイヤ



鉱山車両用タイヤ



航空機用タイヤ

など



ソリューション事業

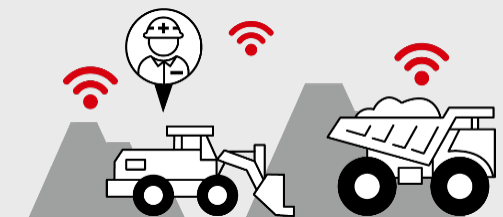
成長事業

お客様が「使う」段階で「断トツ」商品の価値を増幅

小売サービスソリューション



鉱山ソリューション



モビリティテック事業 — 戦略事業 —
“リアル × デジタル”

トラック・バス系ソリューション

リトレッド



航空ソリューション



など

事業紹介



探索事業 “新たな種まき”

社会価値の提供／サステナビリティを中核に

リサイクル

タイヤがタイヤに生まれ変わる未来



グアユール



ソフトロボティクス

TETOTE

Softrobotics Ventures



エアフリー

空気充填が要らない“次世代タイヤ”

AirFree

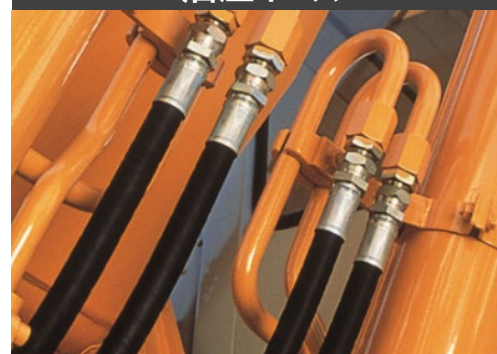


など

化工品・多角化事業

ブリヂストンの強みが活きる領域にフォーカス

油圧ホース



ゴムクローラ



免震ゴム

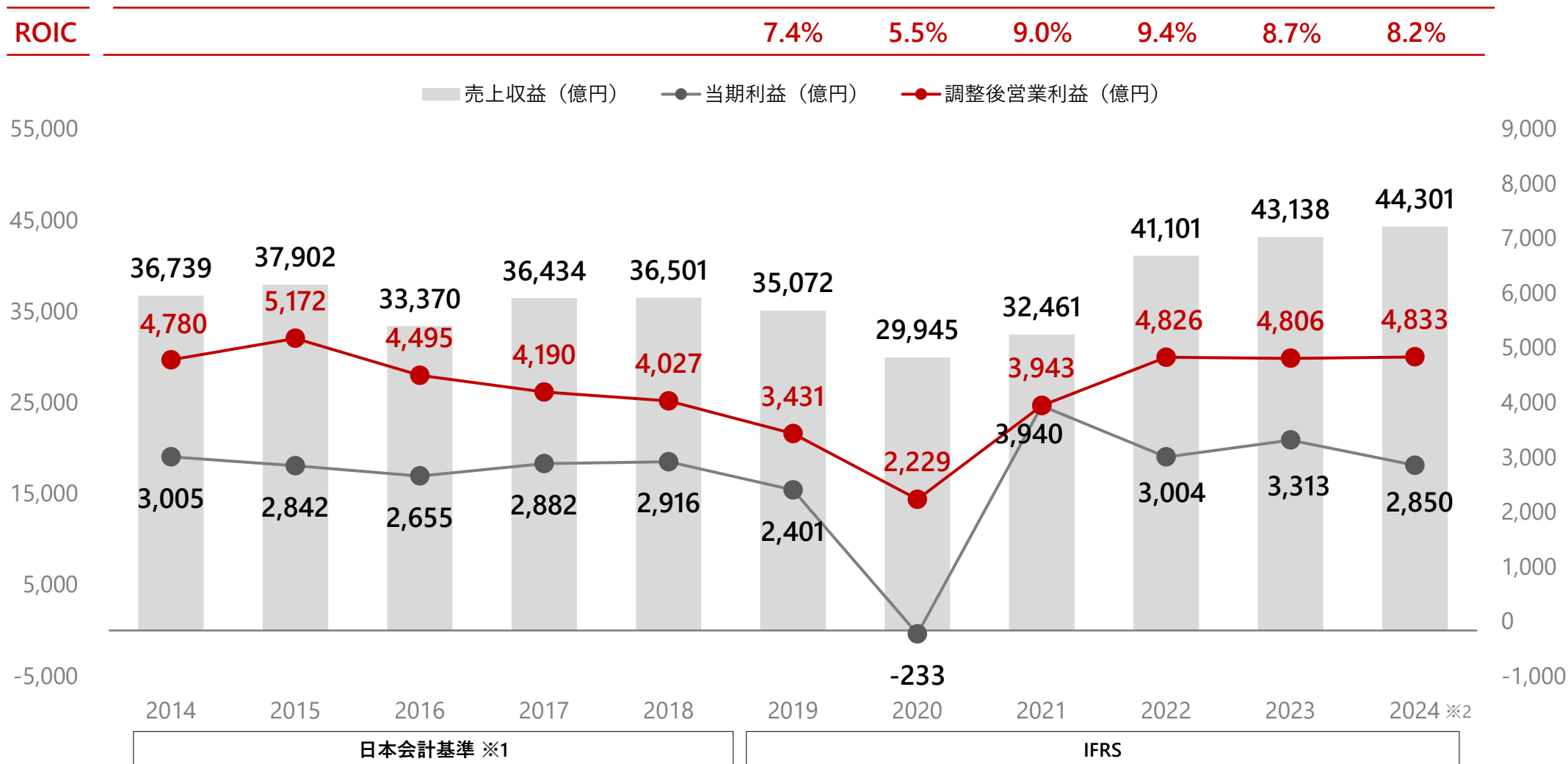


スポーツ



など

連結業績推移



※1：2018年以前＝売上高、営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しております。

※2：当社グループは事業譲渡の決定に伴い、米国建築資材事業、防振ゴム事業、化成品ソリューション事業を2021年より非継続事業に分類しております。これに伴い、売上収益及び調整後営業利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

連結業績推移

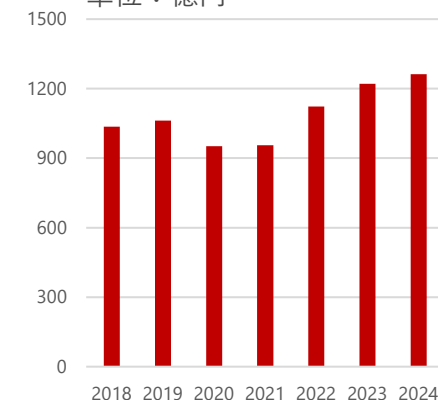
研究開発費・設備投資・減価償却費及び償却費

単位：億円

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
研究開発費	1,035	1,062	952	955	1,122	1,220	1,262
設備投資	2,684	3,282	2,719	2,620	3,171	4,200	3,898
減価償却費及び償却費	2,004	2,697	2,675	2,459	2,821	3,058	3,481
日本 会計 基準	IFRS						

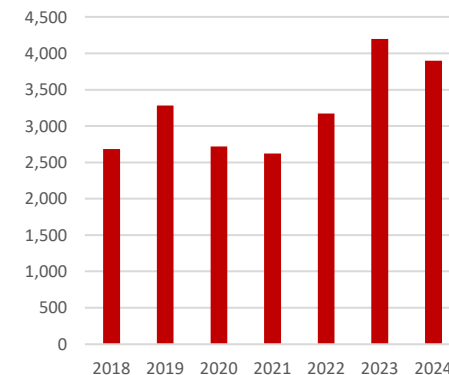
研究開発費

単位：億円



設備投資

単位：億円

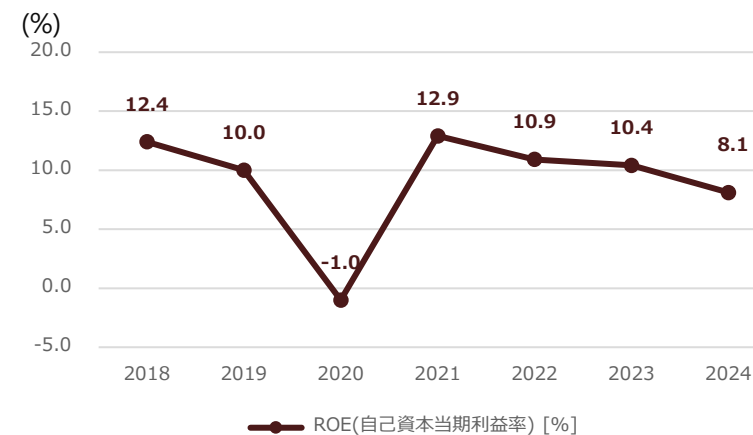


財政状態

単位：億円

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
資産合計	38,402	42,770	41,893	45,749	49,618	54,278	57,235
資本合計	24,361	24,025	21,953	26,754	30,125	34,054	37,865
ROE（自己資本当期利益率）[%]	12.4	10.0	-1.0	12.9	10.9	10.4	8.1
日本 会計 基準	IFRS						

ROE（自己資本当期利益率）



※ 当社グループは事業譲渡の決定に伴い、米国建築資材事業、防振ゴム事業、化成品ソリューション事業を2021年より非継続事業に分類しております。
これに伴い、2021年以降の研究開発費、減価償却費及び償却費、ROEは非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

連結業績推移

財別業績

単位：億円

		2023年	2024年	前年比増減 (%)
 PS/LT <small>※小売・クレジットカード事業を含む</small>	売上収益	23,754	24,859	+5
	調整後営業利益	2,723	2,823	+3
	調整後営業利益率	11.5%	11.4%	△0.2pp
 TB <small>※リトレッド事業を含む</small>	売上収益	10,286	10,228	+1
	調整後営業利益	582	579	+3
	調整後営業利益率	5.7%	5.7%	△0.1pp
 Specialties <small>(OR/AC/AG/MC)</small>	売上収益	6,114	6,236	△1
	調整後営業利益	1,370	1,389	+2
	調整後営業利益率	22.4%	22.3%	+0.7pp

※ 当社グループは事業譲渡の決定に伴い、米国建築資材事業、防振ゴム事業、化成品ソリューション事業を2021年より非継続事業に分類しております。これに伴い、2021年以降の売上収益及び調整後営業利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

※ 2023年より、財別業績の算出方法を一部変更しております。

※ セグメント間の取引を含んだ金額で記載しております。

※ 2016年以降開示区分を一部変更しております。2015年以前＝中国・アジア大洋州・中近東・アフリカ・ロシア、2016年＝中国・アジア大洋州・ロシア、2017年～2018年＝中国・アジア大洋州、2019年～2023年＝中国・アジア（除くインド）・大洋州、2024年以降＝アジア・大洋州・インド・中国

※ 2016年以降開示区分を一部変更しております。2015年以前＝欧州、2016年＝欧州・中近東・アフリカ、2017年～2018年＝欧州・ロシア・中近東・アフリカ、2019年～2023年＝欧州・ロシア・中近東・インド・アフリカ、2024年以降＝欧州・中近東・アフリカ

セグメント別売上収益

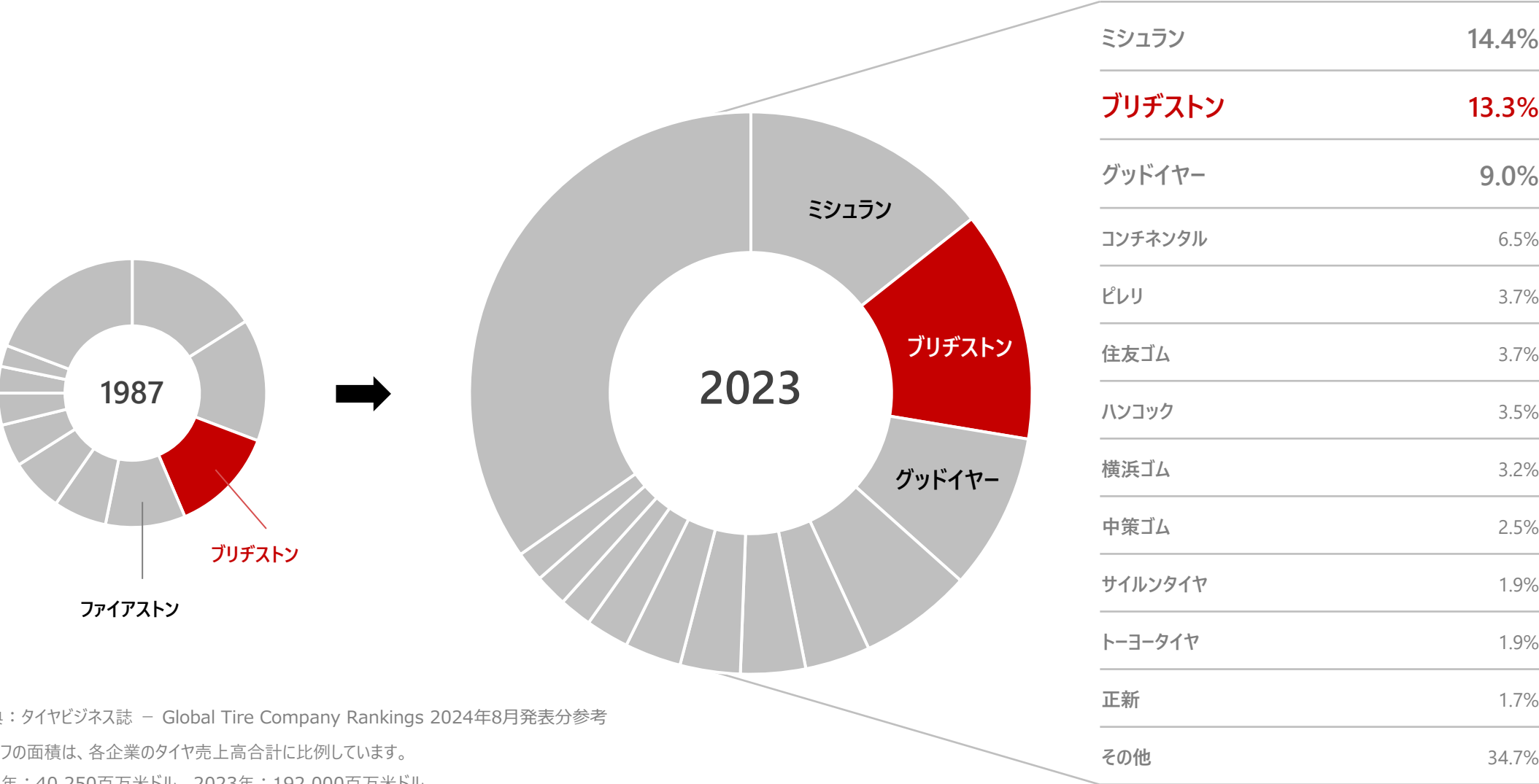
単位：億円

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
日本	11,705	9,181	7,626	8,730	10,363	12,424	12,261
アジア・大洋州・インド・中国 ^{*1}	6,338	4,628	3,946	3,869	4,570	4,611	5,297
米州	17,582	16,617	14,079	14,546	19,880	20,800	21,800
欧州・中近東・アフリカ ^{*1}	5,961	6,401	5,643	6,939	8,700	9,085	8,356

日本
会計
基準

IFRS

世界のタイヤ市場シェア（売上高ベース）



資料出典：タイヤビジネス誌 - Global Tire Company Rankings 2024年8月発表分参考

※ 円グラフの面積は、各企業のタイヤ売上高合計に比例しています。

1987年：40,250百万米ドル 2023年：192,000百万米ドル

生産拠点数

2024年11月1日現在

		米州	欧州・中近東 ・アフリカ	アジア・大洋州 ・インド・中国	日本	合計
タイヤ	新品タイヤ工場（*1）	15	10	12	10	47
	タイヤ関連工場（*2）	8	2	4	11	25
	計	23	12	16	21	72
原材料工場		5	2	6	2	15
多角化製品工場		6	2	5	10	23
生産拠点数 合計		34	16	27	33	110

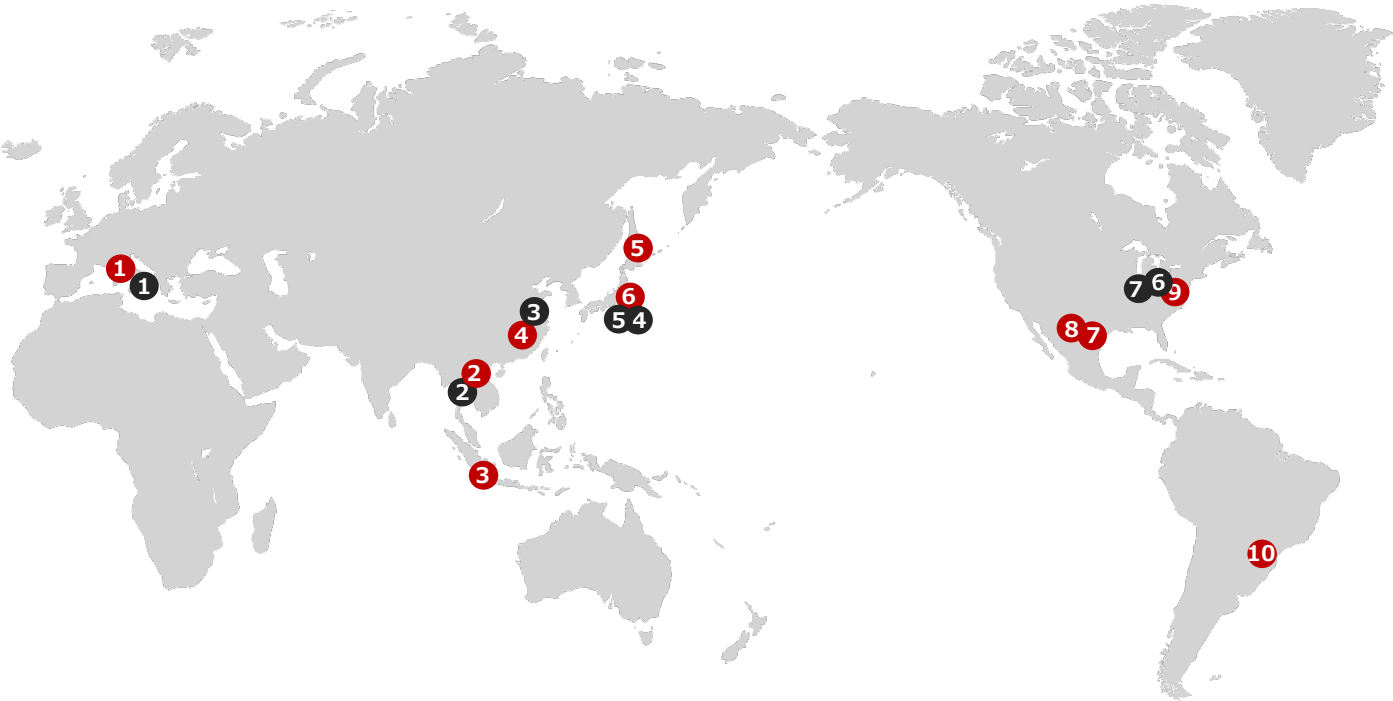
*1 新品タイヤ工場：新品タイヤ工場、及びタイヤ部材工場

*2 タイヤ関連工場：海外の航空機用リトレッドタイヤ工場、リトレッド用部材工場、タイヤ金型工場、タイヤ・スチールコード製造設備等の製造工場

研究開発拠点数

2024年11月1日現在

	米州	欧州・中近東・アフリカ	アジア・大洋州・インド・中国	日本	合計
技術センター	2	1	2	2	7
プルーフンググラウンド	4	1	3	2	10



● プルーフンググラウンド ● 技術センター

- 1

アブリリア (イタリア)
- 2

ノンケー (タイ)
- 3

カラワン (インドネシア)
- 4

江蘇省 (中国)
- 5

北海道 (日本)
- 6

栃木 (日本)
- 7

テキサス州 (アメリカ)
- 8

アクナ (メキシコ)
- 9

オハイオ州 (アメリカ)
- 10

サンパドロ (ブラジル)
- 1

ローマ (イタリア)
- 2

パトゥムターニー (タイ)
- 3

無錫 (中国)
- 4

東京 (日本)
- 5

横浜 (日本)
- 6

アクロン (アメリカ)
- 7

インディアナ (アメリカ)

グローバルタイヤ生産概要

単位:万トン

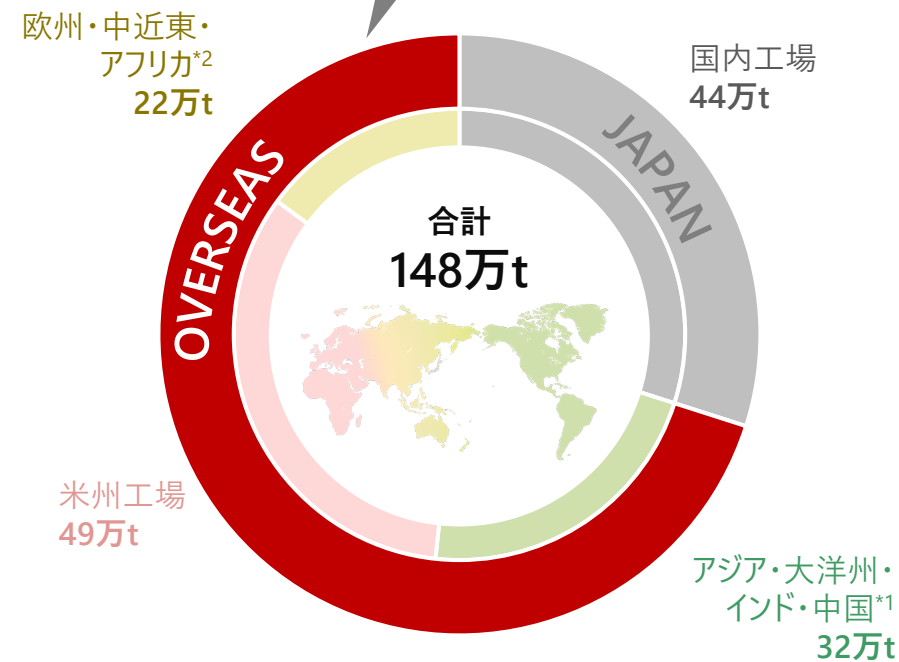
	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
国内生産トン数	47	51	51	40	48	48	47	44
海外生産トン数								
アジア・大洋州・インド・中国	47	47	38	30	37	37	32	32
米州	59	60	60	47	58	57	53	49
欧州・中近東・アフリカ	27	29	34	27	34	35	32	22
海外生産計	141	136	132	105	130	129	117	104
合計	188	186	184	145	178	177	163	148
海外生産比率 [%]	75	73	72	72	73	73	71	70

※ 2018年実績より開示対象区分を変更しております。

2016年以降開示区分を一部変更しております。2015年以前 = 中国・アジア大洋州・中近東・アフリカ・ロシア、2016年 = 中国・アジア大洋州・ロシア、2017年～2018年 = 中国・アジア大洋州、2019年～2023年 = 中国・アジア（除くインド）・大洋州、2024年以降 = アジア・大洋州・インド・中国

2016年以降開示区分を一部変更しております。2015年以前 = 中国・アジア大洋州・中近東・アフリカ・ロシア、2016年 = 中国・アジア大洋州・ロシア、2017年～2018年 = 中国・アジア大洋州、2019年～2023年 = 中国・アジア（除くインド）・大洋州、2024年以降 = アジア・大洋州・インド・中国

海外生産比率 **70%**



▲タイヤ生産ゴム量（2024年）

世界のタイヤ工場・原材料工場・多角化製品工場 2024年11月1日現在

米州

原材料工場

	工場所在地	生産品目
アメリカ	1 クラークスビル テネシー	スチールコード
	2 レイクチャールズ ルイジアナ	合成ゴム
	3 キングスマウンテン ノースカロライナ	タイヤコード、工業用繊維
	4 ガストニア ノースカロライナ	工業用繊維
メキシコ	5 アルタミラ	カーボンブラック

新品タイヤ工場・タイヤ関連工場

	工場所在地	生産品目
アメリカ	1 デモイン アイオワ	農業機械用タイヤ
	2 ラッセルビル アーカンソー	タイヤ部材
	3 ブルーミントン イリノイ	鉱山・建設車両用タイヤ
	4 ラバーン テネシー	タイヤ
	5 ウィルソン ノースカロライナ	タイヤ
	6 ウォーレン テネシー	タイヤ
	7 エイケン サウスカロライナ	タイヤ
	8 エイケン サウスカロライナ	鉱山・建設車両用タイヤ
	9 マヨダン ノースカロライナ	航空機用リトレッドタイヤ
	10 オックスフォード ノースカロライナ	リトレッド用部材
	11 アビレーン テキサス	リトレッド用部材
	12 グリフィン ジョージア	リトレッド用部材
	13 マスカティーン アイオワ	リトレッド用製造設備
	14 マンシー インディアナ	リトレッド用金型・製造設備
カナダ	15 ジョリエット ケベック	タイヤ
メキシコ	16 ケルナバカ	タイヤ
	17 モンテレー	タイヤ
コスタリカ	18 サンホセ	タイヤ

多角化製品工場

	工場所在地	生産品目
アメリカ	1 コピントン ジョージア	ゴルフボール
	2 ウィリアムズバーグ ケンタッキー	空気バネ
	3 ダイアスバーグ テネシー	空気バネ
	4 ジャクソンビル フロリダ	ホース加締
コスタリカ	5 トウリアルバ	空気バネ



※国名や地域名には一部通称を使用しています。
※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

世界のタイヤ工場・原材料工場・多角化製品工場 2024年11月1日現在

米州



新品タイヤ工場・タイヤ関連工場

工場所在地		生産品目
ブラジル	19 バイーア	タイヤ
	20 サントアンドレ	タイヤ
	21 カンピナス	リトレッド用部材・製造設備
	22 マフラ	リトレッド用部材
アルゼンチン	23 ブエノスアイレス	タイヤ

多角化製品工場

工場所在地		生産品目
ブラジル	6 サントアンドレ	空気バネ

※国名や地域名には一部通称を使用しています。
※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

世界のタイヤ工場・原材料工場・多角化製品工場 2024年11月1日現在

欧州・中近東・アフリカ



新品タイヤ工場・タイヤ関連工場

	工場所在地	生産品目
ベルギー	24 フラムリ	航空機用リトレッドタイヤ
	25 ランクラー	リトレッド用部材
スペイン	26 ビルバオ	タイヤ
	27 プエンテサンミゲル	農業機械用タイヤ、トラック・バス用ラジアルタイヤ
	28 ブルゴス	タイヤ
ポーランド	29 ポズナン	タイヤ
	30 スタルガルト	タイヤ、リトレッド用部材
イタリア	31 パリ	タイヤ
ハンガリー	32 タタバーニャ	タイヤ
トルコ	33 イズミット	タイヤ
	34 アクサライ	タイヤ
南アフリカ	35 ブリッツ	タイヤ

多角化製品工場

	工場所在地	生産品目
ポーランド	7 ボルシュテイン	空気バネ
	8 ジャルフ	ゴムクローラ

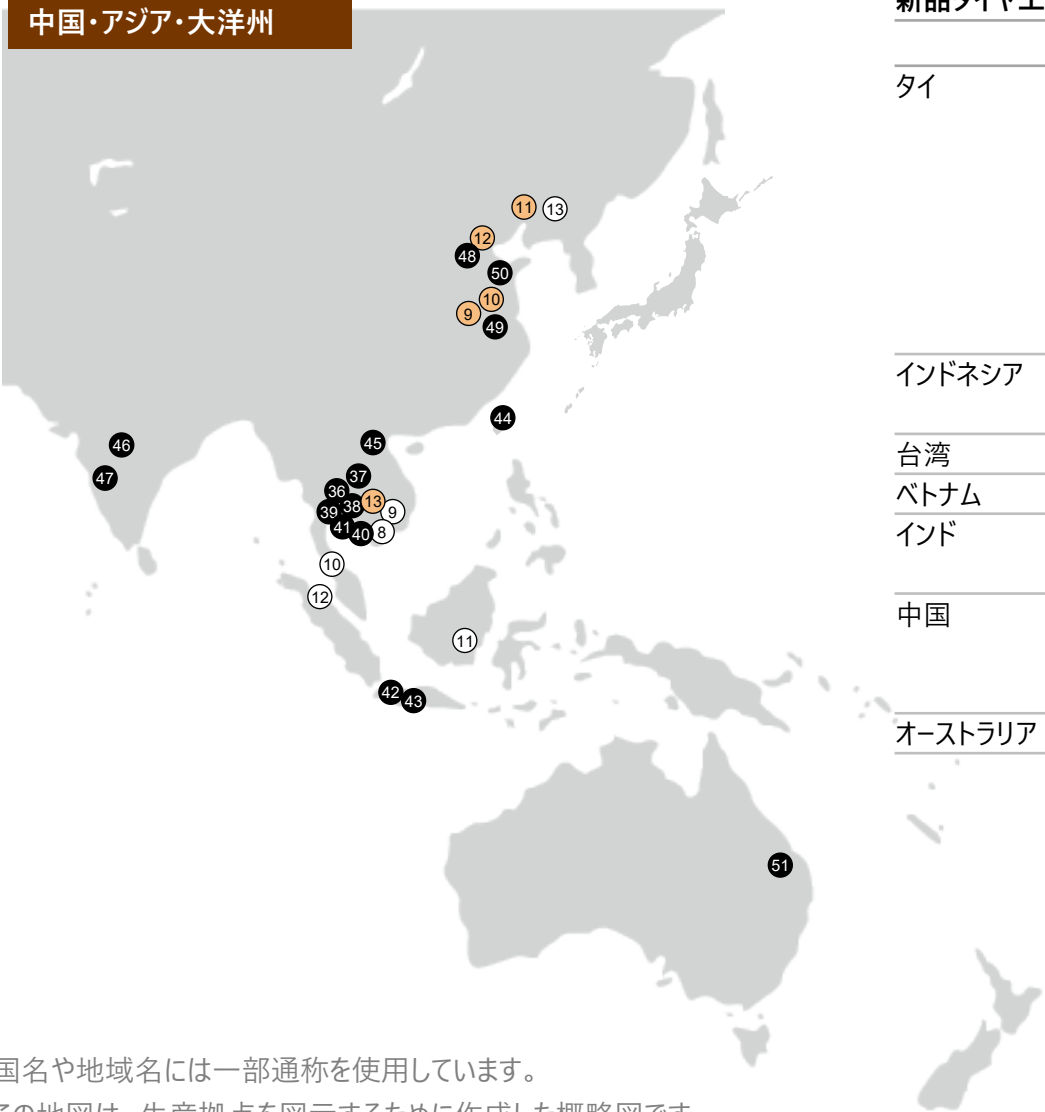
原材料工場

	工場所在地	生産品目
スペイン	6 ウサンソロ	タイヤコード
リベリア	7 ハーベル	ブロック天然ゴム（農園）

※国名や地域名には一部通称を使用しています。
 ※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

世界のタイヤ工場・原材料工場・多角化製品工場 2024年11月1日現在

中国・アジア・大洋州



新品タイヤ工場・タイヤ関連工場

	工場所在地	生産品目
タイ	36 ランシット	タイヤ部材
	37 ノンケー	タイヤ
	38 チョンブリ	タイヤ
	39 チョンブリ	タイヤ金型
	40 ラヨン	鉱山・建設車両用タイヤ /航空機用タイヤ
	41 チョンブリ	航空機用リトレッドタイヤ
	42 ブカシ	タイヤ
インドネシア	43 カラワン	タイヤ
台湾	44 新竹	タイヤ
ベトナム	45 ハイフォン	タイヤ
インド	46 インドール	タイヤ
	47 プネ	タイヤ
中国	48 天津	タイヤ
	49 無錫	タイヤ
	50 青島	航空機用リトレッドタイヤ
オーストラリア	51 ワコール	リトレッド用部材

多角化製品工場

	工場所在地	生産品目
中国	9 常州	自転車
	10 常州	ホース加締、高圧ホース
	11 瀋陽	ゴムクローラ
	12 天津	空気バネ
タイ	13 ラヨン	自動車用ホース、高圧ホース、 ホース加締

原材料工場

	工場所在地	生産品目
タイ	8 ラヨン	スチールコード
	9 ラヨン	カーボンブラック
	10 ソンクラ	ブロック天然ゴム
インドネシア	11 カリマンタン	シート天然ゴム（農園）
	12 スマトラ	ブロック天然ゴム（農園）
中国	13 瀋陽	スチールコード

※国名や地域名には一部通称を使用しています。

※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

日本の主な生産拠点

2024年11月1日現在

* 従業員数及び土地面積は、第105期有価証券報告書に基づきます。

国内新品タイヤ工場

	所在地/電話番号	操業 開始	従業員数 (人)	土地 (面積千m ²)	概況・主要生産品目
久留米工場	福岡県久留米市京町105 0942-33-0112	1931年3月	984	457	1931年3月操業の当社のマザープラント。乗用車用、小型トラック用タイヤをはじめ、航空機用、レーシング用等の各種タイヤを生産。
東京ACタイヤ製造所	東京都小平市小川東町3-1-1 042-342-6112	1960年3月	195	—	航空機用ラジアルタイヤ（新品・リトレッド）を生産。技術センター敷地内にあり、成田・羽田空港へもタイヤを供給。
那須工場	栃木県那須塩原市東大和町3-1 0287-63-2311	1962年3月	734	195	乗用車用、小型トラック用、二輪車用、農業機械用、産業車両用タイヤを生産。
彦根工場	滋賀県彦根市高宮町211 0749-22-8111	1968年3月	1,421	658	乗用車用、小型トラック用ラジアルタイヤを生産。中京・関西の二大マーケットにタイヤを供給。
下関工場	山口県下関市長府港町3-1 083-245-1251	1970年6月	748	285	鉱山・建設車両用タイヤ専門工場。製品の大半を海外に輸出。
鳥栖工場	佐賀県鳥栖市轟木町1000 0942-83-5111	1970年7月	734	182	超偏平・高性能スポーツカー用タイヤをはじめとする乗用車用ラジアルタイヤと小型トラック用ラジアルタイヤを生産。
栃木工場	栃木県那須塩原市上中野10 0287-65-3211	1971年4月	854	151	トラック・バス用、乗用車用、小型トラック用、新交通用ラジアルタイヤを生産。敷地内に廃タイヤ焼却発電設備を所有。
甘木工場	福岡県朝倉市小田2011 0946-22-7111	1973年5月	891	388	トラック・バス用、小型トラック用ラジアルタイヤ主力専門工場。敷地内に廃タイヤ焼却設備を所有。
防府工場	山口県防府市浜方100 0835-22-8111	1976年8月	941	482	乗用車用、小型トラック用ラジアルタイヤ、鉱山・建設車両用タイヤを生産。敷地内に鉱山・建設車両用タイヤ試験センターを所有。
北九州工場	福岡県北九州市若松区響町2-2-2 093-751-3911	2009年6月	511	374	鉱山・建設車両用ラジアルタイヤ専門工場。製品の大半を海外に輸出。

国内原材料工場

	所在地/電話番号	操業 開始	従業員数 (人)	土地 (面積千m ²)	概況 主要生産品目
佐賀工場	佐賀県三養基郡上峰町堤2100 0952-53-5511	1982年3月	542	236	スチールコードを生産。



※この地図には、（株）ブリヂストンの工場のみを記載しております。
※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

日本の主な生産拠点

2025年1月1日現在

* 従業員数及び土地面積は、第105期有価証券報告書に基づきます。

国内化工品工場						
		所在地/電話番号	操業開始	従業員数* (人)	土地* (面積千m ²)	概況・主要生産品目
横浜工場	14	神奈川県横浜市 戸塚区柏尾町1 045-825-7501	1938年7月	461	243	免震ゴム等のゴム関連製品を生産。
熊本工場	15	熊本県玉名市河崎600 0968-74-0111	1971年10月	590	142	ゴムクローラ、高圧ホース、編上ホースを生産。
関工場	16	岐阜県関市新迫間20 関工業団地内 0575-23-4111	1990年10月	225	150	高圧ホース、樹脂配管のパイプを生産。



国内関係会社

2024年11月1日現在

タイヤ関連工場・原材料工場

		工場数
リトレッドタイヤ事業（8工場）	ブリヂストンBRM（株）	5
	（株）ブリヂストントレッドシステム	1
	ブリヂストンタイヤリサイクルセンター大阪（株）	2
タイヤ金型事業（2工場）	日本モールド工業（株）	2
タイヤ・スチールコード製造設備等の製造事業（1工場）	ブリヂストンプラントエンジニアリング（株）	1
原材料の製造事業（1工場）	旭カーボン（株）	1

多角化製品工場

		工場数
化工品事業（5工場）	ブリヂストンフローテック（株）	4
	（株）ブリヂストンEMK	1
スポーツ用品事業（1工場）	ブリヂストンスポーツ（株）	1
自転車事業（1工場）	ブリヂストンサイクル（株）	1

取締役・執行役

2025年3月25日現在

1.取締役

取締役	石橋 秀一
取締役	坂野 真人
取締役 *1	松田 明
取締役 *1	吉見 剛志
取締役（社外） *2	デイヴィス・スコット
取締役（社外） *2	増田 健一
取締役（社外） *2	山本 謙三
取締役（社外） *2	板垣 利明
取締役（社外） *1	中嶋 康博
取締役（社外） *1	鈴木 洋子
取締役（社外） *1	小林 柚香里
取締役（社外） *1	森川 典子

2.執行役

代表執行役 Global CEO	石橋 秀一
代表執行役 副社長 BRIDGESTONE EAST CEO 兼 グローバル鉱山・産業・建設・ 航空タイヤ・ソリューション事業管掌	田村 亘之
執行役 副社長 BRIDGESTONE WEST CEO 兼 Global CDX (Chief Digital Transformation Officer)	スコット・デイモン
代表執行役 副社長 Global CAO (Chief Administration Officer)・ Global CSO (Chief Strategy Officer)	森田 泰博
執行役 副社長 Global CTO (Chief Technology Officer)	坂野 真人
執行役 専務 BRIDGESTONE WEST CTO (Chief Technology Officer)	エミリオ・ティベリオ
執行役 専務 Global CIO (Chief Innovation Officer)	草野 智弘

*1 監査委員会委員

*2 指名委員会委員、報酬委員会委員

